東日本大震災復興支援
第52回男子全日本教員バスケットボール選手権大会
（第70回国民体育大会ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ競技ﾘﾊｰｻﾙ大会）

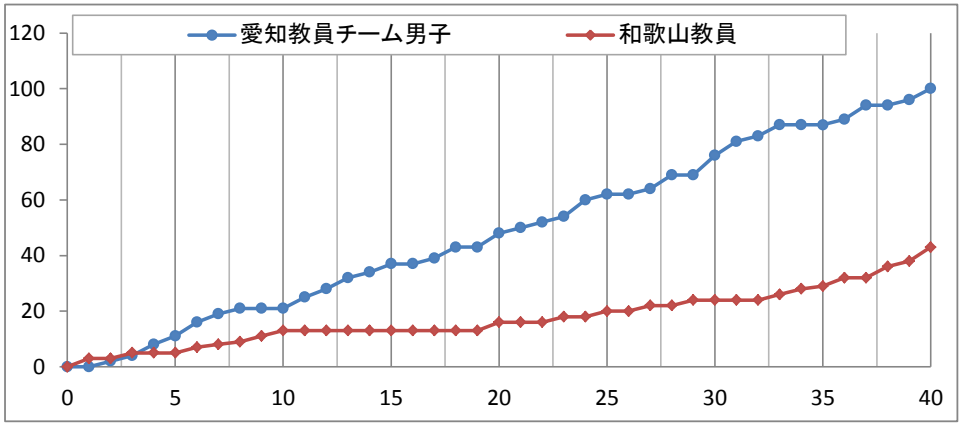
男子準々決勝　**愛知教員チーム男子** 100 ○（愛知県）

21	13
27	3
28	8
24	19

43 **和歌山教員** ●（和歌山県）

主審　堂國　和昭
副審　栗山　一平

No. 13A-3　日時：2014年8月13日（水）13:20　会場：和歌山ビッグホエールAコート



愛知教員チーム男子

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
0	日垣　勇士	0	0	0	0	1	2	2
3	成田　真一	8	0	4	0	0	0	6
12	竹田　明広	10	2	2	0	1	2	0
14	高尾　聡	4	0	2	0	2	1	1
15	石黒　智士	18	4	3	0	0	4	1
16	＊ 畑田　浩次 (C)	19	0	9	1	0	2	1
17	田中　文康	7	1	2	0	0	1	0
24	＊ 鈴木　健太郎	12	0	5	2	0	6	1
41	＊ 大森　幸平	17	0	8	1	0	10	1
43	＊ 横山　篤	3	0	1	1	0	4	0
82	近藤　雄介	−	−	−	−	−	−	−
89	＊ 近藤　賢	2	0	1	0	0	1	2
コーチ	成田　真一							
	合計	100	7	37	5	4	33	15

和歌山教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	＊ 山西　雄大	0	0	0	0	1	1	0
4	＊ 岡　秀吉 (C)	1	0	0	1	2	5	3
5	植山　善夫	−	−	−	−	−	−	−
6	南　尚樹	−	−	−	−	−	−	−
7	流川　英規	4	0	2	0	0	3	0
10	＊ 横矢　直人	5	0	2	1	0	2	3
11	大町　晋司	−	−	−	−	−	−	−
13	脇村　直弥	−	−	−	−	−	−	−
14	宮野　好史	2	0	1	0	0	0	0
16	＊ 高橋　雅彦	17	3	4	0	2	2	1
18	唐門　祥人	5	1	1	0	0	1	0
29	＊ 櫻井　翼	6	0	3	0	0	3	0
37	高山　尚也	3	0	1	1	0	0	0
39	桜井　怜	−	−	−	−	−	−	−
57	有田　啓介	−	−	−	−	−	−	−
コーチ	角谷　芳史							
	合計	43	4	14	3	5	17	7

＊…スターター　(C)…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル　R…リバウンド　As…アシスト

戦　評

愛知教員チーム（白）のスタメンは＃16、＃24、＃41、＃43、＃89。和歌山教員（青）のスタメンは＃1、＃4、＃10、＃16、＃29。両チームともマンツーマンディフェンスから試合がスタートした。

1ピリオド、和歌山県は試合開始早々＃16の3Pが決まったが、前の試合の疲れからか出だしは動きが重かった。逆に愛知県は攻守の切り替えが素早く、身長差も活かしてリバウンドから着実にゴールを決めた。和歌山県はリバウンドを強化するために＃7の長身のインサイドプレーヤーを入れるが、愛知県の＃16がミドルシュートを決めていき、的を絞らせなかった。21対13と愛知県がリードした。

2ピリオド、愛知県は＃24がミスマッチを活かしてオフェンスリバウンドに絡みリバウンドを制した。和歌山県は＃4のインサイドにボールを入れるも、合わせがつながらずに得点に結びつかなかった。和歌山県がゾーンディフェンスに切り替えるも、愛知県はディフェンスが戻る前に素早く攻め得点を重ねた。＃15や＃17のアウトサイドシュートも効果的に決まった。和歌山県は終了間際に＃16の3Pが決まるも、その3点にとどまり、48対16と点差が広がった。

3ピリオドに入っても愛知県の勢いは止まらず、＃15＃89が3Pで外から確率良くシュートを決め、＃41がドライブインなど内と外のバランスが良かった。和歌山県も＃10のミドルシュートや＃7のゴール下でのシュートから得点を決めるも、点差も縮まらず76対24で3ピリオドを終えた。

4ピリオドに入り、和歌山県の＃16が意地を見せ、シュートを決めると愛知県の＃16も決め返すというやりあいを見せるも、愛知県は＃12や＃17もシュートが安定して決まり、着実に得点した。最終ピリオドは点の取りあいとなり、100対47というスコアで愛知県が勝利した。

愛知県の地力、シュートの確率の高さが際立ったゲームだったが、果敢に戦った和歌山県の粘りも称えたい。

記載者　名古曽　智史　（所属）和歌山県バスケットボール協会

Copyright(c) 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved